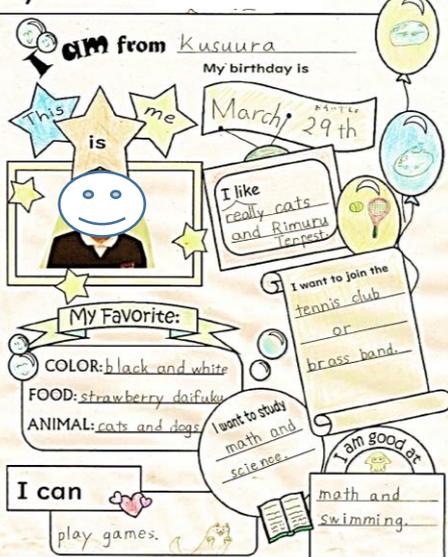


小小連携による目的をもって読んだり書いたりする言語活動の工夫

単元終末の言語活動に「プロフィール（自己紹介）シート」を書く活動を位置付け、同一中学校校区の小学校同士で児童が作成したシートを相互に交換して読み合う活動を設定。

中学校で出会う「相手」に、自分のことをよく知ってもらうためにという「目的」を児童自身が強く意識することができ、主体的な学びにつなげることができる。

My name is



プロフィールシート

単元名：「Junior High School Life」(Here We Go! 6)

関連する領域：「読むこと」「書くこと」

内容：○単元を通した学習課題を「中学校で出会う隣の小学校の6年生に自分のことをよく知ってもらうために、プロフィールシートを送り合おう」と設定し、単元導入時に児童と共有した。

○単元終末の「書く」活動に向けて、毎時間、聞いたり話したりして音声十分に慣れ親しんだ語句や表現を書き写す活動を取り入れた。

○各小学校でのプロフィールシートを読み合う活動では、読み取った内容を基に、相手にメッセージを書いて送り合った。そのことで、児童の学習意欲が一層高まった。

○両小学校の児童のプロフィールシートは、学習後、児童の多くが進学する中学校の英語担当教員に送付するとともに、小学校の学習状況等を伝える機会をもった。(小中連携)

【児童の感想】

- これまで何度もクラスの友達と中学校で頑張りたいことや入りたい部活動などについて英語でたくさん会話をしたので、自分のことを書く時には自信をもってスラスラと書くことができました。交換して読むのが楽しみです。
- ポスターを読んで、同じ部活動に入る友達がいると分かって安心しました。中学校で一緒にがんばりたいです。
- ポスターを読んで、誕生日が同じ人や同じ趣味の人がいてうれしくなりました。早く会って話がしてみたいです。



令和4年度 天草市立亀川小学校